1　令和8年度　廃棄物処理施設の維持管理に関するデータ(北谷津清掃工場)

表1　処分した廃棄物に係る事項

データ更新日：　令和8年10月21日

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
数量(t)	8,997.28	9,712.52	10,699.25	11,254.15	10,936.00	4,124.35							

備考）廃棄物の種類は一般廃棄物です。

表2　燃焼ガス温度及び一酸化炭素濃度の測定結果　※各測定結果は連続記録計の平均値

施設名	項目	月 / 単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	炉出口ガス温度	℃	965	967	962	943	943	963						
	ろ過式集じん器入口ガス温度	℃	159	160	160	160	160	160						
	煙突一酸化炭素濃度	ppm	4	4	2	2	2	4						
2号炉	炉出口ガス温度	℃	－	－	951	957	960	968						
	ろ過式集じん器入口ガス温度	℃	－	－	160	160	160	160						
	煙突一酸化炭素濃度	ppm	－	－	4	4	4	7						
3号炉	炉出口ガス温度	℃	990	983	－	944	957	969						
	ろ過式集じん器入口ガス温度	℃	160	160	－	160	160	159						
	煙突一酸化炭素濃度	ppm	4	4	－	2	1	2						

表3－1　ばい煙測定結果

施設名	採取場所	項目	測定年月日 / 報告年月日 / 単位	R8.4.10 / R8.5.7	R8.5.1 / R8.5.19	R8.6.2 / R8.6.22	R8.7.3 / R8.7.27	R8.8.21 / R8.9.7	R8.9.4 R8.9.29 / R8.9.30
1号炉	煙突36m地点	塩化水素	ppm	6.4	5.4	5.9	6.1	5.4	2.1
		窒素酸化物	ppm	22	10	15	9	12	16
		硫黄酸化物	ppm	0.5未満	0.4未満	0.4未満	0.4未満	0.4未満	0.5未満
		ばいじん	g/m³N	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
2号炉	煙突36m地点	項目	測定年月日 / 報告年月日 / 単位			R8.6.18 / R8.6.30	R8.7.3 / R8.7.27	R8.8.3 R8.8.31 / R8.9.7	R8.9.4 / R8.9.16
		塩化水素	ppm	―	―	5.7	7.1	7.1	5.8
		窒素酸化物	ppm	―	―	15	13	13	18
		硫黄酸化物	ppm	―	―	0.4未満	0.5未満	0.4未満	0.5未満
		ばいじん	g/m³N	―	―	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
3号炉	煙突36m地点	項目	測定年月日 / 報告年月日 / 単位	R8.4.10 / R8.5.7	R8.5.1 / R8.5.19		R8.7.14 / R8.7.30	R8.8.3 / R8.8.28	R8.9.30 / R8.10.13
		塩化水素	ppm	2.3	2.3	―	2.5	3.0	3.3
		窒素酸化物	ppm	25	11	―	10	14	16
		硫黄酸化物	ppm	0.4未満	0.5未満	―	0.4未満	0.5未満	0.5未満
		ばいじん	g/m³N	0.001未満	0.001未満	―	0.001未満	0.001未満	0.001未満

表3－2　排ガス中のダイオキシン類濃度の測定結果

施設名	採取場所	測定年月日 / 報告年月日 / 単位	R8.4.10 / R8.5.7	R8.5.1 / R8.5.26	R8.6.2(1号) R8.6.18(2号) / R8.6.23(1号) R8.7.10(2号)	R8.7.3(1・2号) R8.7.14(3号) / R8.7.29(1・2号) R8.8.6(3号)	R8.8.21(1号) R8.8.3(2・3号) / R8.9.14(1号) R8.9.2(2・3号)	9/4(1・2号炉) 9/30(3号炉) / 9/16(1・2号炉) 10/9(3号炉)
1号炉	煙突36m地点	ng-TEQ/m³N	0.00000078	0.00000087	0.00015	0.0000052	0.000014	0.000033
2号炉	煙突36m地点	ng-TEQ/m³N	－	－	0.000024	0.00000030	0.00000024	0.00014
3号炉	煙突36m地点	ng-TEQ/m³N	0.0000089	0	－	0	0.000000051	0.000039

備考）廃棄物処理施設の維持管理に関するデータは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律第9条の3第6項」に基づき公表するものです。

表4　冷却設備・排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去

施設名	除去日
ショットクリーニング	30分ごとにボイラ水管のばいじんの除去を行っている。
ろ過式集じん器（バグフィルター）	5分ごとに1列ずつ逆洗を行い、ろ布に堆積したばいじんの除去を行っている。

※排出ガス等に係る法令排出基準値及び管理目標値

項目	法令基準値	管理目標値
ばいじん	0.04g/m³N	0.01g/m³N
塩化水素	700mg/m³N（430ppm）	10ppm
硫黄酸化物	4.47m³N/h（117ppm）	10ppm
窒素酸化物	250ppm	30ppm
ダイオキシン類	0.1ng-TEQ/m³N	0.1ng-TEQ/m³N

（注1）塩化水素のppm値は、mg/m³N単位をppm換算したもの　（注2）硫黄酸化物のppm値は、施設全体にかかる総量規制値を1煙突あたりの排出規制値と置き換え、ppm換算したもの

（参考）用語・単位について

ng(ナノグラム)・・・10億分の1グラム
pg(ピコグラム)・・・1兆分の1グラム
TEQ・・・毒性等量のことで、ダイオキシン類には様々な異性体（代表的なもので29種類）が存在するため、その量をダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ダイオキシンの毒性を1として係数を作り（毒性等価係数という）、この係数と実測濃度をかけあわせた数値の合計。